

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年11月6日
研究終了日	2026年3月31日 まで
研究の名称	膵癌に対する膵頭十二指腸切除術後における切開創管理システムPREVENAの有用性に関する検討
研究対象	2020年1月から2024年4月までに膵癌に対して膵頭十二指腸切除術を施行した49例
対象材料	診療記録
対象期間	2020年1月から2024年4月まで
研究の目的意義	膵頭十二指腸切除術では、侵襲の大きさや手術時間の長さから手術部位感染(SSI)の発症率が高いとされています。SSIの予防に対しては陰圧閉鎖療法が有効な手段として活用されてきましたが、今回、膵頭十二指腸切除術を施行した症例に対し、SSIリスク低減を図る目的でPREVENAを用いた陰圧創傷治療法を導入したため、その有効性について検討します。
方法	2020年1月から2024年4月までに膵癌に対して膵頭十二指腸切除術を施行した49例において、創部にPREVENAを装着した群と装着しなかった群で患者背景や周術期成績について後方視的に比較検討します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器外科 松下 克則 TEL06-6843-0101